

明日の劇場へ

into

【イントゥ】

兵庫県立ピッコロ劇団後援会
ピッコロサポートクラブ機関誌

2020.9

vol. 70



ホクロのある左足

Contents

ピッコロ劇団第68回公演

「ホクロのある左足」

追悼 別役 実

1

おでかけステージ

「学校ウサギをつかましろ」

10

ファミリー劇場

「とっととといてよ!

シャーロック・ホームズ」

11

ピッコロ劇団第69回公演

ピッコロシアタープロデュース

「波の上のキネマ」

12

ピッコロ・わくわくステージ

14

ピッコロサポートクラブ

18

公演情報

20

劇団員あれこれ

22

シリーズ探訪34

「#うち時間」

28

ピッコロ劇団第68回公演

「ホクロのある左足」



ピッコロシアター／兵庫県立ピッコロ劇団

〒661-0012 尼崎市南塚口町3丁目17番8号

Tel:06 (6426) 1940 Fax:06 (6426) 1943

<https://piccolo-theater.jp>



○園田学園女子大学

人間健康学部 総合健康学科 / 人間看護学科 / 食物栄養学科

人間教育学部 児童教育学科

○園田学園女子大学短期大学部

生活文化学科 / 幼児教育学科

○園田学園高等学校

特別進学コース / 進学コース / 総合コース

○園田学園中学校

○園田学園女子大学附属園田学園幼稚園

○園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

地域とともに歩む

学校法人園田学園

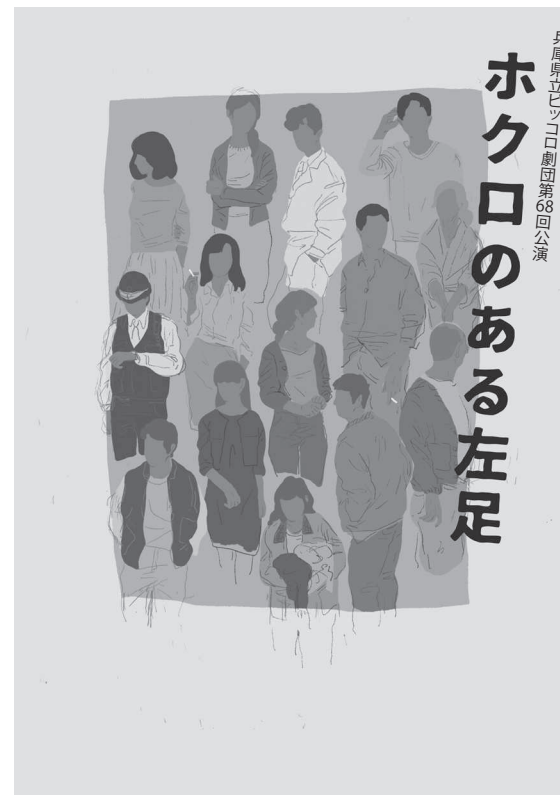
〒661-0012

兵庫県尼崎市南塚口町1-24-16

TEL : 06-6427-7848

FAX : 06-6427-7250

<http://www.sonoda-u.ac.jp>



作=別役 実
演出=岩松 了(ピッコロ劇団代表)

「行くんやろ、
トーキョーへ……？」
尼崎 — 鬱屈した日々の中
“ここではないどこか”を
求める若者たち

1998年の

別役実書き下ろし作品を、
岩松了新演出で再演！

ピッコロシアター大ホール
(全席指定)

2020年 10月 2日(金)19:00
3日(土)15:00※
4日(日)11:00/★17:00
5日(月)休演日
6日(火)14:00
7日(水)14:00

※高校生団体鑑賞のため事前予約受付なし、
当日券の有無は後日発表

★10/4(日)17:00の終演後、岩松了とピッコロ劇
団員によるアフタートークを行います。(この回を
観劇の方のみ対象)

開場は開演の45分前

料金	一般	3,500円
	大学生・専門学校生	2,500円
	高校生以下	2,000円

※ピッコロサポートクラブ⇒会員種別により招待または1割引

<チケット予約> いずれかの方法でお申込みください。受付後、予約番号をお伝えします。

■ピッコロシアター窓口

■電話 06-6426-8088(ピッコロ劇団直通)

■メール gekidan-p@hyogo-arts.or.jp (タイトルを「ホクロのある左足」としてください) ※1週間以内に返信がない場合はお問い合わせください。

記入事項 ①ご予約者氏名 ②電話番号・住所 ③観劇日時 ④券の種類・枚数 ⑤観劇する方全員の氏名

<公演当日> 予約番号をお持ちください。精算後、座席指定券をお渡しします。座席は新型コロナウイルス感染予防をふまえて
決定しますので、当方にお任せください。(当日の先着順ではありません。)

主催 兵庫県立尼崎青少年創造劇場



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



令和2年度文化庁芸術参加公演





<演出=岩松了>

1952年長崎県生まれ。劇作家・演出家・俳優。
東京外国語大学ロシア語学科中退。自由劇場を経て東京乾電池へ。1980年代半ばから本格的に劇作を始め、1989年に『蒲団と達磨』で第33回岸田國士戯曲賞受賞。1993年に『これゆき男』、『鳩を飼う姉妹』で第28回紀伊國屋演劇賞、1998年『テレビ・デイズ』で第49回読売文学賞、1997年映画『東京日和』で日本アカデミー賞脚本賞、2018年『薄い桃色のかたまり』で第21回鶴屋南北戯曲賞を受賞。2018年度兵庫県文化賞受賞。
2009年4月よりピッコロ劇団代表をつとめる。2018年にはピッコロ劇団第61回公演として『蒲団と達磨』を約30年ぶりに自身の手で演出し、高い評価を得た。

別役実さんの作品を演出するのは初めての事です。過去にピッコロ劇団のために別役さんが書き下ろして下さった作品の中から「ホクロのある左足」を選んだのはそれが別役作品の中でも珍しい青春群像劇だし、何よりあまり観たことのない別役作品だったね、と言って欲しいからです。そう言いたくなるほどに頑なな特徴が別役作品にはある、ということでしょう。
その頑なな特徴というものは、<不条理劇>と呼ばれ何やら不思議な芝居が生まれたとの印象を我が国の演劇史に刻印したものの、およそ半世紀経った今でも興行としての演劇が扱いかねているその要因となっているように思えます。つまり金儲けしたい演劇人にはあまり見向かれない種類の演劇となっているのです。
今、ただでさえ、観客動員に歯止めがかかる状況の中で、そうした問題を抱えている別役作品をやることを、どう考えればいいのか。その時劇場には人たちのどんな思いが渦巻くのか。演劇は文字通り見られる今です。

<キャスト>



男1 (ヨシ)
菅原ゆうき



男2 (ダイスケ)
原 竹志



男3 (ヒロシ)
堀江勇氣



男4 (サブロー)
橋 義



男5 (ミッキー)
三坂賢二郎



男6 (ミヨコの父)
岡田 力



男7 (ハラダ)
杏華



女1 (ケイコ)
櫻村千晶



女2 (ヤスエ)
木村美憂



女3 (フーコ)
木之下由香



女4 (サナエ)
(Wキャスト) 有川理沙
2日19:00/4日11:00/6日14:00



女4 (サナエ)
(Wキャスト) 田淵詩乃
3日15:00/4日17:00/7日14:00



女5 (ミヨコ)
金田萌果



女6 (サナエの母)
亀井妙子



女7 (サナエの祖母)
車 貴玲

<スタッフ>

美術:加藤登美子 照明:西川佳孝((株)ハートス) 音響:横田和也(LLC.ARTS) 衣裳:亀井妙子 演出助手:眞山直則
舞台監督:政香里沙 舞台監督補:久保克司((株)スタッフステーション) イラスト・チラシデザイン:北村早紀
制作:山本由利子、新倉奈々子 制作助手:生田祥太

©Haruki Shimokoshi



別役実 初演のことば

イタリアにフェデリコ・フェリーニという映画監督がいて、というように書き出さなければならぬのだろうか。何年か前に亡くなって、その作品に接する機会も少なくなったから、「知らない」という人もいるかもしれない。

その氏の代表作のひとつと言われているものに『甘い生活』という、ローマの上流世界の頹廢を扱ったものがあるのだが、その前話とも言うべきものとして、『青春群像』という作品がある。『甘い生活』に新聞記者として登場する青年が、まだローマ近郊の小さな田舎町でくすぶっていたころの話である。

フェリーニ・ファンの多くがそうであるように、私も『甘い生活』の方を先に見ていて、その後何かの機会に『青春群像』を見、「ああ、これがその前の話か」と、その程度に考えていたのだが、いつの間にかこちらの方の印象が強に残ることになってしまった。『甘い生活』の方は、かなりこちらへきてもう一度見ることもあり、その時はほとんど感動出来なかったのだが、その時も逆に『青春群像』の方を、鮮烈に思い出したりしていた。

作品としてはどうだろう。やはり『甘い生活』の方が、スケールが大きいと言わざるを得ないのかもしれない。『青春群像』の方は、ケレン味も少く、素朴に作られたほとんどエッセイのような作品である。しかし、にもかかわらず『青春群像』には、何かしら強烈に訴えるものがあるのだ。

それはもしかしたら、「いつかローマへ出て行きたい」と思いながら、近郊の小さな町でくすぶっている青年の思いが、その当時の同じ年頃のものにとって、共通の何かであったからかもしれない。私自身、高校時代には長野にいて、「いつか東京へ出て行きたい」と据花川の鉄橋を渡って東京へ行く夜汽車を、何度も見送っていたのである。

もちろん、いくら若かったとは言え私にも、そして恐らくは『青春群像』の青年にも、「東京」や「ローマ」が、「行ったところでどうということはない」場所であることくらい、知的にはわかっ

ていた。にもかかわらず、である。にもかかわらず、「何が何でも出ていかなければならない」と考えていたのだ。

だからきっとそれは、現実の「東京」や、現実の「ローマ」ではなかったに違いない。何か「それらしい街」が、どこか「ここでないどこか」にあるだろうという思いである。

この同じ思いを、私は宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』の中で、ジョバンニが天気輪の丘から遠く夜汽車を見送る場面にも、感じることが出来るような気がする。そしてこれは、「思い」のありようとしては「郷愁」によく似たものである。もちろん「郷愁」というのは、「東京」へ出、「ローマ」へ出ていったものが、そこから振り返って故里に対して抱くものであるから、方向としては逆なのであるが、いわく言い難く強烈であるという意味において、よく似ているのである。

「郷愁」ではないのだから、さしずめ「都愁」とでも言うべきであろうか。もちろん、それを「愁い」とするには、いささか問題があるかもしれない。「郷愁」の方は、「故里は遠きにありて想うもの」というような、やや「あきらめ」の風情があり、感傷によってなぐさめられる要素があるのだが、「都愁」の方はそうではないからである。

「郷愁」と違って「都愁」は、人に得体の知れない行動力を付与する。もちろん、人が「東京」へ、「ローマ」へ出てゆくのは、立身出世のためであるという考え方が、古くからある。我々は卒業式の時に、「身を立て、名を挙げ、やよ励めよ」と歌うことになっている。だとすれば、それはことさら得体の知れない行動力とも言えない、という考え方も出来るだろう。

しかし、そうではない。私に言わせればむしろ「立身出世」というのは、そうした得体の知れない行動力を、社会のシステムに同化させるための、体制側の作戦だったような気がする。我々自身も、我々を駆り立てたものがそうしたわかりやすいものだったことを知らされて、ほっとしたりするのだ。

ともかく、それがもっと深いところで我々をそそのかす、「けものの習性」のようなものであることを、私は私自身の経験に基いて確信している。従ってそれは、たとえ「東京」に出てくることが出来たところで、いやされることはない。私自身は、高校を卒業したところで「東京」へ出てきたが、「こんなはずではない」という思いは、未だにしているのである。フェリーニが『甘い生活』で確かめたかったのも、もしかしたらそれなのかもしれない。

恐らくそうなのだろう。だから『甘い生活』を見た後で『青春群像』を見たのは、或る意味で正しかったのだ。「ローマ」には何も無いからこそ、「いつかローマへ出て行きたい」という思いが、感動的なのだろう。〈1998年ピッコロ劇団第9回公演『ホクロのある左足』パンフレットより〉



初演時写真 第9回公演『ホクロのある左足』（1998）演出＝藤原新平（文学座）

■ 別役実とピッコロ劇団の仕事

藤原新平

新型コロナウイルスの猛威は今のところとどまる気配を見せない。密接、密着、密閉は演劇の源泉だが、社会全体が閉塞状態では動きようもなく劇場の灯は消えかかっている。

1995年1月の阪神・淡路大震災でも劇場の灯が消えそうになった。市街は倒壊と火災によって廃墟と化した。ピッコロ劇団は別役実の『風の中の街』の初日が迫っていたのだが、多くの劇団員は劇場に来ることができなかった。翌々日集まった劇団員は劇場が軽微な損害であるのすぐ被災した我が家に戻ろうとしたが、舞台稽古直前の仕事を放棄することは演劇人としてどうなのか、各自にとって演劇とは何かを問いかけられ激しい討論の末三日後集まった結果、舞台稽古兼無人の初日を開けることができた。家族の反対を背に彼らは舞台に立った。緊張感に満ちた素晴らしい舞台だった。終演後彼らは被災の自宅に直行した。家族と話し合い再び劇団に舞い戻り小劇とゲームを創り被災地に入った。小さな空地を見つけ歌って幼児や子供たちに遊ぼうと呼びかけた。52か所を回る中で子供たちも劇団員の輪の中に遊ぶようになりその笑い声が苦しい復興作業中の父兄たちを和ませたと聞いている。

このボランティア活動は劇団員にとって新しい視野に立って演劇を見つめる体験になったのではないか。その一つがファミリー劇場だ。別役は童話作家でもある。子供は言葉をコトバとして純粋に受け入れる。ことばこそ力であるとも言っていた。

別役実によるファミリー劇場は1997年『さらって行ってよピーターパン』で始まる。出演者はすでに下地ができていた。このシリーズはこの劇団独自のレパートリーとして毎年県内を巡演して財産になっている。『花のもとにて春死なむ 本朝・櫻の園・顛末記』、生死を往復する幻想的な作品であった。続いて『不条理・四谷怪談』を書下ろした。これらの作品は成熟した劇団のレパートリーにふさわしいものであった。また別役は方言を取り入れた。ピッコロの『ホクロのある左足』でこれは画期的な変貌である。劇場のある尼崎市南塚口町の方言にしたのは別役の提案である。方言の持つ力を試したかったのかもしれない。実生活の中から、風土が育てた言葉の力を別役は感じていたのだろう。以後、関西弁をとり入れるのだが、各人が住む町ごとに違うニュアンスで稽古場は豊富な関西の方言が交錯して、さらに関西特有のエネルギーに満ちた作品になった。

2014年からしばしば入院し18年から病院生活に入り、今年2020年3月長い病床生活の末彼は旅立った。

私は夢想する。もし少しでも快方に向かったら彼はこのコロナウイルスの蔓延を猛威をどうとらえるだろうか。おそらく21世紀の不条理劇が誕生するに違いない。

今はただご冥福を祈るばかりだ。

演出家。文学座所属。文学座のアトリエ公演・本公演と別役実作品のほとんどの演出を手がける。ピッコロ劇団で手がけた別役作品は、1995年、97年『風の中の街』（紀伊国屋演劇賞団体賞受賞）、98年『ホクロのある左足』、2000年『おままこと』、03年『たてばしゃくやくすわればたん』、04年『神戸わが町』。他に岩松了＝作『四人姉妹』、『裸のヴィーナス』、秋元松代＝作『かさぶた式部考』、森万紀＝作『笑う女』など、ピッコロ劇団では計11回演出。



『おままこと』（藤原新平＝演出）



『花のもとにて春死なむ 本朝・櫻の園・顛末記』（佐野剛＝演出）

■ 追悼

嶋山 仁

もうずいぶん前のことになるが、2002 年に亡くなった深川定次さんという、文学座の先輩の音響プランナーをしのぶ会で、別役さんが、ご自身同様愛煙家だった深川さんに言寄せて、「タバコをやめるとタバコに負けたような気がする」と挨拶されたことがある。「手を伸ばせばタバコが逃げていく」、そんな境地に至らねば、愛煙家として本物ではないというのだ。

別役作品の劇的透視力は、人間とこの世界のかかわりの暗部・深部というか、語りえぬ部分に分け入って、まるでレントゲン写真のように、壊れた風景を浮かび上がらせる。そんな表現を極めるためには、多少の毒を浴びることも承知で芝居を続けるべきだ。あの非禁煙宣言を、僕はそんな風に読み替えたくなる。

別役さんはまた、「死」を笑いのめす芝居を書くことが、自分の最終目標だとおっしゃっていた。確かにわれわれが、この世の何者をも容赦することのない「死」に対抗するには、フィクションという珍妙な武器を振りかざし、相手を徹頭徹尾笑いのめすしかないのかもしれない。「死」を避けるのではなく、むしろあけすけに「死」を遊ぶ。こんなに脳天気遊んでいる連中のところには、さすがの「死」もうっかり近づけない。そんな芝居の実現を、やはり僕は妄想する。

4 年前、とにかく様々な団体による様々な別役作品の上演を一覧してみたいという思いで、有志制作者の皆さんと共に「別役実フェスティバル」を企画し、ピッコロシアターにもいろいろとご協力をいただいた。

別役さんとはほぼその限りでのお付き合いで、あとは一方的に作品世界に惹かれるというだけの僕の別役体験だが、芝居の魅力とか、危険とか、そんなことを考える時には、必ず頭のどこかに別役さんの顔が浮かぶ。それはこれから先も変わらないと思う。

演出家、文学座所属。慶應義塾大学文学部フランス文学科卒業。2007 年～2010 年、新国立劇場第4代演劇芸術監督。受賞歴に芸術選奨新人賞、毎日芸術賞千田是也賞、紀伊國屋演劇賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞、芸術選奨文部科学大臣賞等。ピッコロ劇団では、2003 年オフィシアター Vol.8『審判』、2006 年 第 25 回公演 秋浜悟史追悼『喜劇 ほらんばか』『楽屋一流れ来るものはやがてなつかしきー』、2018 年 第 62 回公演『小さなエイヨルフ』を演出。

■ 一ファンとして 40 年

林 次樹

今から 40 年前、大学生の頃、一観客だった僕は、別役作品の虜となり、何を血迷ったか、別役作品がやりたくて演劇の世界に足を突っ込んだ。別役作品に関わりの深い、ピッコロシアターさんにも縁のある木山事務所という小さなチーム。養成所の卒業公演は『天才バカボン』のパパなのだ。僕は署長という出ずっぱりの役。客席は笑いの渦に巻き込まれた。「俺は天才ではないか」……とニヤけていたが、バカの方だった。その直後、木山事務所で上演した時の署長は名優、中村伸郎さん（当時、演劇集団円）。僕らの十倍、いやそれ以上に客席は笑いに溢れ、セリフも聞こえなくなるほどだった。

それから数年後、『はるなつあきふゆ』という作品に（ピッコロシアターでも上演）喜劇の名役者、三木のり平さんが出演。心に残る舞台となったが、多くの評価はのり平さんを絶賛し、他の「新劇俳優」を叩くものだった。もちろん僕は評価にも値しない若造だった。

別役戯曲を超えたと言われるお二人の名優と、出演者としてご一緒出来たことは、僕にとって至上の喜びだった。残念ながら僕の俳優力には何も生かされず、相変わらずの凡優?のままであるが。

2015 ～ 16 年に開催された「別役実フェスティバル」（ピッコロ劇団も参加）では事務局を務め、病床の別役さんと新たな繋がりを持つことも出来た。僕の演劇 40 年は別役実とともにあった。もちろんファン独特の一方的な思いではあるけれど、別役さん亡き後もその思いは続く。

さて『ホクロのある左足』である。別役さんが、石本興司さん（当時、ピッコロ劇団員）が関西弁に直すことを前提に新作を書いたと聞いた。石本さんとは現在、大阪芸大で共に教員をしている。別役さんはその作業をととても楽しんでいた。別役さんにとってピッコロ劇団は特別だった。愛していた。なんだかクヤシなあ……。素敵な舞台を！

俳優／大阪芸術大学舞台芸術学科教授 1960 年東京生まれ。青山学院大卒。1982 年～2008 年木山事務所所属。2008 年 Pカンパニー設立、代表となる。最近の主な出演作品『白い花を隠す』（石原燃作）『おままと』（別役実作）『√ルート』（山谷典子作）『京河原町四条上ル 近江屋二階』（福田善之作） 最近の主な演出作品『会議』『スバイモのがたり』『ジョバンニの父への旅』『雨が空から降れば』（以上、別役実作）

■ 別役さんと初めて会ったのはピッコロシアターだった。 岡室美奈子

別役実さんに初めてお目にかかったのは、1979 年 5 月 9 日水曜日、ほかならぬピッコロシアターでのことだった。その時私は大学 3 年生で、演劇サークルの仲間たちと文学座の『にしむくさむらい』を観に行ったら、劇場の方が思いがけなく紹介してくださったのだ。何もしゃべれないどころか、緊張して長身の別役さんを見上げることすらできず、ただこどものように俯いていた。

高校時代に担任の先生から「別役実の戯曲は面白い」と教えてもらい、よくわからないままに高校の演劇部で『マッチ売りの少女』を演出し、大学時代には演劇サークルで『象』のおにぎりを食べる妻と『にしむくさむらい』の女 2 を演じた。当時は京都に住んでいたが、文学座アトリエで藤原新平さん演出の別役作品の新作公演があると、夜行バスで上京し、マチネとソワレを見てまた夜行バスで帰った。別役実評論集『言葉への戦術』をなめるように読み、その中で初めてベケットの『ゴドーを待ちながら』に出会った。その後ベケットを研究するために早稲田の大学院にはいり、やがて早稲田の教員になった。それから別役さんと何度もお目にかかる機会があったが、昨年の夏にお見舞いに行き、『ゴドーを待ちながら』の話で盛り上がったのが最後になってしまった。

別役さんとの会話はどれも大切な想い出だが、なかでもピッコロシアターでの初対面の記憶は、40 年近くも前のことなのに今も色褪せることがない。あの時は、別役さんがのちにピッコロ劇団の代表に就任されることなど知る由もなかった。今、ピッコロ劇団の機関誌「into」のために別役さんのことを書いているのが不思議である。

つい先日雑誌の企画で、別役さんを偲んで語り合う機会があった。そのお相手が、ケラリーノ・サンドロヴィッチさんと、別役さんからピッコロ劇団代表を引き継ぎ、今回『ホクロのある左足』を演出される岩松了さんだった。ピッコロと別役さんと私をつなぐ不思議なご縁はまだまだ広がってゆくのかもしない。

早稲田大学演劇博物館館長 早稲田大学文学学術院教授。文学博士（国立アイランド大学ダブリン校）。専門はベケットを中心とする現代演劇研究とテレビドラマ論。訳書に『新訳ベケット戯曲全集1 ゴドーを待ちながら／エンドゲーム』など。共編著に『日本戯曲大辞典』（2016 年）、『六〇年代演劇再考』（2012 年）、『サミュエル・ベケット！ これからの批評』（2012 年）などがある。

■ 夏の記憶

ピッコロシアター館長 大鳥裕士

動物や魚、病氣など別役実さん諸学説の読者であった私が、ご本人に初めてお会いしたのは 2004 年の夏。ピッコロ劇団代表 2 年目に藤原新平さんと一緒に。多分、21 回公演『神戸 わが町』を前に、井戸敏三兵庫県知事と面談される予定で…当時、私は「県民文化局」なる組織に属していた…来庁され、知事応接室にご案内する途中に「私はお二人の後輩にあたり、先輩にお会い出来るこのような機会／偶然是かなかないことなので光栄」と申し上げた…別役さんは「あっそうなの」と姿勢もそのままに、藤原さんは「あれーそうなんだ」と相好を崩された。知事と話された内容は忘れたけれど、淡麗と芳醇、お二人の反応の記憶は残っている。

時を経て、2012 年からピッコロシアター館長を務めることとなった。劇場事業として運営してきたピッコロ演劇学校（別役さんはその特別講師）ではその頃、皆勤賞の学生にはその記念品に別役さん著書の贈呈が続いていて、演劇学校の講義の際や劇団への来館時には時間を空けて、1 冊ずつ丁寧にサインを楽しんでおられた姿が浮んでくる。その後、ついに禁煙に至られた時にはあっさりと「その気になれば簡単だよ」と。

2012 年尼崎で発覚した奇怪な殺人事件には早くから視線を向けられていて、2015 年『あの子はだあれ、だれでしょね』（演出：藤原新平さん）に結実…この作品、ピッコロシアターでの上演はいつ頃可能になるのだろう。2013 年、46 回公演『不条理・四谷怪談』では、助けていただいて別役さん地元の東京公演（座・高円寺）も実現。2016 年ファミリー劇場新作『オズのオジさん やーい』の際にはピッコロへのご来館はかなわず、私がお会いできたのはその 8 月が最後となったが、ピッコロはこれまでの別役作品をこれからもすべて大切にしていく。

2020 年、夏までも続くこのたびのコロナ禍、医学的メカニズムなど解明がまだまだ途上にあって、手探りの対応が続いている。この迷路「正しく恐れる」べきと思うのに、ことさらに不安を煽る人やメディア、余りに右往左往する人、自粛警察までも…この世相、社会や人の動揺を別役さんがいづれ料理されるところを体験したかったな…と思ってしまふ。

■ 別役実さんの思い出

ピッコロシアター 相談役 藤池 俊

2002 年 4 月館長に着任してから半年後、劇団代表就任依頼のため新宿の喫茶店で別役さんとお会いした。じっくり話せる最初の機会であったが、おだやかで泰然とした雰囲気を感じ出す方で、「物書きとしての活動に支障がなければ引受けましょう。」という言葉が最後にいただいた。数日後秋浜悟史代表に報告すると「別役君がよく引受けだね。とにかくよかった。」と言われた。

2003 年 4 月から二期 6 年に亘り、劇団代表として時間を割いて、青年期にあたる劇団の成長と自立に尽力いただいた。書きおろしの台本が劇団員によって関西弁（尼崎弁）に翻訳され、稽古場で仕上げていくのを別役さんは楽しんでおられたようだ。3 回の海外公演（『さらっていったよピーターパン』— 2003 年シアトル、『不思議の国のアリスの帽子屋さんのお茶の会』— 2006 年パース、『場所と思ひ出』— 2007 年モスクワ、チェホフ演劇祭参加公演）でも、道中を含め行動を共に出来た。ふりかえれば私の演劇との関わり方を決める貴重な時間でもあった。

東京出張の折は、お決りの喫茶店で待ち合せ、執筆作業の手を止めていただき小 1 時間報告・打合せをすることがよくあった。新宿シアターモリエール向いの喫茶店もその一つ、コロナ禍で混乱する現状を別役さんならどう想像力を働かせ、どう表現されるだろうか？

昨年 11 月末入院先を見舞った。弱々しい声であったが、別れぎわの「ピッコロのみなさんによろしく」ははっきり聞きとれた。帰途乾いた風とたたずまいを感じながら、ふとこれが最後の面会になるかもしれないと思った。

■ シアトルにて

ピッコロシアター 劇団部 田窪哲旨

2003 年 8 月『さらっていったよピーターパン』シアトル公演。作家として、そして劇団代表として、別役さんが現地まで同行してくださった。冒頭から大きな笑いが生まれた客席の反応にとっても喜んでおられたが、セーフコフィールドでのイチロー選手の野球観戦も、ミラービール片手に応援タオルを振り回しながら楽しんでおられて、そのご様子が私には新鮮だった。

滞在期間中、日本に比べて禁煙傾向が進んでいたシアトルの街で、多少周りに気兼ねしながら別役さんと私の携帯灰皿を共にできて、なんだか距離が縮まったような気がしてうれしかった。名物のコーヒーも気に入っておられたが、それでも別役さんは当時の into に書かれている。「コーヒーをテイクアウト用のカップに入れてもらい、それを飲みながら街を歩くと、何とものんびりした気分になれる。ただ惜しむらくは、煙草が喫えないことだろうか。それさえなければ、住んでみてもいいところだと思うのだが…。」

■ 感謝

ピッコロシアター 業務部 田房加代

別役先生とのお仕事を振り返ると、私がやらかした“ちょっとした無茶”と、それらを許して下さった先生の微笑みを思い出す。

base よしもとで、別役作品のコント公演を開催し、トークゲストのために来阪いただいた時も、新聞社周りで記者さんに「そんな過密スケジュールで別役さんを連れまわしちゃダメだよ」と咎められた時も、メインビジュアルになっていたいただいたチラシの撮影でメイクさせていただいた時も、そのチラシ裏が先生の後頭部というデザインになったことで、上司から「失礼ではないか」と叱られた時も、他にも…書ききれないけれど…先生はいつもすべて「うん…そうね…大丈夫ですよ」と微笑み応えてくださった。

先生！ 数々の“無茶”を面白がっていただき本当にありがとうございました。

そして、こんな駄文を追悼として寄稿する私をまた、「大丈夫ですよ」と面白がってください。

■ ハイケイ 別役実 様

ピッコロ劇団員 平井久美子

「いい喫茶店があるんだよ。車椅子とそれを押してくれる人が空いていれば、行けるんだけどね。」昨年の 8 月、阿佐ヶ谷の施設をお訪ねした時はとてもお元気そうでした。別役さんの、ある二人芝居の作品について、それは楽しそうに生き生きと話され、「幕開きはジャズの世界が広がりそこから始まるんだよ。あなたが演るといいと思うんですよ。5 年の間にやって欲しい。あなたの年齢的にも、役柄的にもね。」とおっしゃってください、芝居が続いているとこんな光栄なこともあるのかと感激しました。

「ページをめくれば、そこで出会える。」別役作品に出てくるセリフです。いつでも私達は本を開き別役さんの世界に行くことが出来、登場人物にも別役さんにも出会うことが出来ます。そしてピッコロに立ててくださった電信柱でしっかりと演劇の何かを受信し、そして精いっぱい創作し送信いたします。数年前に頂戴したハガキ。「ハイケイ」で始まり、「間もなくお会いできそうです。」と締めくくられ、そしてその文字の下には、一筆書きで描かれた絵が。小さな家に明りが灯り、電信柱が立っています。劇場の灯が消えぬよう、そして演劇が発信し続けられるよう、どうか見守っててください。

■ イイエガムシロハイ

ピッコロ劇団員 眞山直則

もし別役さんの戯曲に手を伸ばすのが初めてで、迷われるようなら『《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会』をおすすめします。小説が好きで育ったばかりにとって戯曲は、同じ活字なのに、かつては飲み込むのが難しい苦い食べ物でした。お芝居をはじめ、すでに何年か経っていました。その頃は、なにを読んでもどう面白がって良いのか本当にわからなかったのです。でもそれはこの『帽子屋さん…』に出会うまでの話。電車の中でした。めくりはじめたページが止まらなくなります。あたりかまわずクスクスと笑い続け、一気に読み終えて「お見事」とつぶやきました。なにをえらそーにと思いますが実際そうだったのです。別役さんの仕掛けるワナに見事に捕らえられた、そう思います。

ワナには傾向と対策があると考えました。どうやら登場人物たちはウソばかりついているようでした。いや、つかされていると言ったほうが近い。「はい」が「いいえ」で、イイエガムシロハイ。ねえ別役さん、あれからたくさん戯曲をそう疑って読んでできました。これからもきつとそう。実に面白いです。本当に。

■ 夢の森の中で会いましょう

ピッコロ劇団員 吉村祐樹

別役さんといえば、終演後に楽屋に来てくださり、「良い舞台だった。」と声をかけていただいたのとても印象的でした。

昨年のファミリー劇場で、別役さん作『歌うシンデレラ』の演出を担当させていただきました。別役ファミリーはユーモアたっぷり、少しの毒々気もあり、いつもワクワクします。

稽古が始まると「コッチの道かな、アッチかな？」と楽しみながら歩き出し、いつの間にか道に迷っていて、振り向くとコゴがドコなのかわからない……そして振り出しに戻ろうとしてまた進む時には、まるで深い森の中を彷徨っているような不思議な感覚になります。それがまた面白いんです。そんな世界の中に佇んでいる時間がとても貴重で、刺激的な体験でした。

これからも「良い舞台だった。」と言っていたような芝居創りを目指して頑張りたいと思います。見守っててくださいね、別役さん。

学校ウサギをつかまえろ

原作＝岡田 淳(偕成社刊) 台本＝眞山直則(ピッコロ劇団) 演出＝吉村祐樹(ピッコロ劇団)



兵庫県在住の児童文学者・岡田淳さんの作品を舞台化した『学校ウサギをつかまえろ』は、1995年秋に阪神・淡路大震災被災地激励公演として、兵庫県内6市2町、計12会場で初演して以来、これまで再演を重ねてきたピッコロ劇団の代表作のひとつです。5年ぶりに上演が決定した『学校ウサギをつかまえろ』、今年度は2校の小学校の皆さんにご覧いただく予定です！

*上演予定

2020年
10月15日(木)・16日(金)
尼崎市立上坂部小学校
(ピッコロシアター 大ホール)
10月22日(木)
上郡町立高田小学校

※小学校団体鑑賞につき、一般の方はご観劇いただけません。

*出演

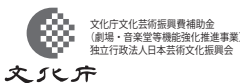
森 好文、三坂賢二郎、谷口 遼、車 貴玲、今仲ひろし
田淵詩乃、有川理沙

*スタッフ

音楽：橋本 剛／作詞：秋浜悟史／振付：福島直美／
音響：三宅住絵(campana)／
照明：南 亜紀(株)ピーエーシーウエスト)／
舞台監督：政香里沙／制作：塩野恵美、河東真未

○ピッコロ劇団おでかけステージとは…

ピッコロ劇団では、地域の子どもたちへの生の演劇の魅力や楽しさを届けるために、毎年〈おでかけステージ〉を実施しています。小学校体育館等の小規模なステージでも上演ができるように、シンプルかつ効果的な舞台装置をはじめ、役者たちによる観客席を巻き込んだ舞台進行など、いつもの劇場公演とは一味違った舞台づくりをコンセプトにしています。おでかけステージ(学校芸術鑑賞会を含む)の公演に関して興味をお持ちの方は、ピッコロ劇団事務局TEL06-6426-8088までお問い合わせください。



ホームズの夢は、お父さんみたいな
優秀な警察犬になること！
ある日、事件がおきた。
さぁーどうする？ホームズ！

チケット取扱い

■芸術文化センターチケットオフィス
0798-68-0255 <http://www.gc-center-hyogo.jp>
10:00～17:00 *月曜休館 祝日の場合は翌日
10/10(土)芸術文化センター会員販売開始
*セット券の販売は電話のみ。窓口での販売は10/11(日)より

■ピッコロ劇団

06-6426-8088(劇団直通)
9:00～21:00 *月曜休館 祝日の場合は翌日
10/10(土)ピッコロサポートクラブ会員先行予約開始
*ピッコロサポートクラブ会員は、会員種別により招待
又は割引扱い。ピッコロシアターでのみ取り扱い

日程：2020年
12月19日(土)15時
20日(日)11時／15時
*開場は開演の45分前

会場：兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

料金：全席指定 一般 3000円
高校生以下 1500円
セット券(一般+高校生以下)4000円

10月11日(日)一般発売

※3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料。
※やむを得ない事情により出演者などが変更となる場合があります。あらかじめご了承下さい。

キャスト

金田萌果、橘 義、吉村祐樹、三坂賢二郎、木村美憂、杏華、
岡田 力、吉江麻樹、鈴木あぐり、有川理沙、田淵詩乃

本公演は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染予防、拡散防止に細心の注意を払い、上演いたします。

詳細は、最新情報をピッコロシアターホームページに掲載いたします。お客様におかれましても感染予防対策にご協力いただきますようお願い申し上げます。今後の状況の変化や、政府ならびに兵庫県などの行政の指示により急遽公演を中止することがございますのでご了承ください。中止の場合は、ピッコロシアターホームページ等でお知らせいたします。

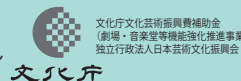
・37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
・マスクを着用されない方はご入場いただけません。
・ご来場前に兵庫県立芸術文化センターウェブサイト掲載のく当センターをご利用のお客様へ>をご確認ください。(右のQRコード参照)



お問い合わせ

兵庫県立ピッコロ劇団 06-6426-8088(劇団直通) 〒661-0012 尼崎市南塚口町 3-17-8
<https://piccolo-theater.jp> 月曜休館(祝日の場合は翌日)

主催：兵庫県立尼崎青少年創造劇場、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
後援：兵庫県教育委員会、尼崎市教育委員会、伊丹市教育委員会、西宮市教育委員会、(株)サンテレビジョン
協力：西北活性化協議会



閉館の危機にある尼崎の小さな映画館の経営者が、
創業者である祖父の人生をたどることに。
脱出不可能と言われた絶海の島での壮絶な運命、
そこに差す希望の光とは一
ピッコロ劇団と関西で活躍する演劇人の力を広く結集して上演する
ピッコロシアタープロデュース第12弾！

2021年2月19日(金)～21日(日)

5回公演予定

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
(阪急西宮北口)

12月中旬予約開始(予定)

兵庫県立ピッコロ劇団第69回公演／ピッコロシアタープロデュース

波の上のキネマ

原作＝増山 実「波の上のキネマ」(集英社刊)
脚本・演出＝岩崎正裕(劇団太陽族)



原作＝増山 実

1958年大阪府生まれ。同志社大学法学部卒業。2012年に「いつの日か来た道」で第19回松本清張賞最終候補となり、それを改題した『勇者たちへの伝言』で2013年にデビュー。同作は2016年に「第4回大阪ほんま本大賞」を受賞した。他の著書に『空の走者たち』(2014年)、『風よ僕らに海の歌を』(2017年)、『甘夏とオリオン』(2019年)がある。

増山 実「波の上のキネマ」集英社刊

脚本・演出＝岩崎正裕

劇作家、演出家、劇団太陽族主宰。1982年「劇団大阪太陽族」を結成。1990年、「199Q 太陽族」と改名、2001年から現在まで活動。1995年『ここからは遠い国』でOMS戯曲賞受賞。1998年大阪市咲くやこの花賞、2000年兵庫県芸術奨励賞受賞。2008年からアイホールディレクターに就任。2014年『それからの遠い国』で第69回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。2019年ピッコロ劇団第63回公演 ピッコロシアタープロデュース『マンガの虫は空をこえて』脚本監修・演出。劇作や演出のワークショップ指導者としても活躍し、各地の公立劇場でプロデュース公演・市民参加劇を手掛けるなど、普及活動を幅広く展開している。



撮影：井上大志

出演者決定！

<ピッコロ劇団員>

今仲ひろし
岡田 力
樫村千晶
鈴木あぐり
孫 高宏
谷口 遼
車 貴玲
中川義文
原 竹志
平井久美子
風太郎
堀江勇氣
三坂賢二郎
森 万紀
森 好文
吉村祐樹

<関西俳優陣>

森本研典
(劇団太陽族)
F.ジャパン
(劇団衛星)
岡野一平
たはらもえ
(劇団レトロ内閣)
松下美波
吉田 将

お問い合わせ 兵庫県立ピッコロ劇団 〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8
TEL 06-6426-8088 (劇団直通) FAX 06-6426-1943
https://piccolo-theater.jp

主催：兵庫県立尼崎青少年創造劇場・兵庫県・兵庫県立芸術文化センター

自動車整備のことなら……

サトウオートサービス

◆営業時間◆ 午前9時～午後6時
〒661-0978 尼崎市久々知西町1-4-4
☎06-6420-8972(代)



<舞台音響設備>

ヤマハサウンドシステム株式会社
大阪営業所

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-7-18
TEL (06) 6301-7263 FAX (06) 6301-7269

感動空間を創造する
プロフェッショナルカンパニー

KOBE INTERNATIONAL STAGE SERVICE

KISS

神戸国際ステージサービス株式会社
ー神戸国際会館グループー

イベントの総合企画・制作・運営
照明・音響・舞台美術の設計と操作
舞台機構の総合設計および施工 / 他
http://www.kiss4u.co.jp

本 社

神戸市西区見野が丘 1 丁目 16 番地の 2
□経 営 企 画 Ta.078-994-1855
□制作・企画 Ta.078-994-5133
□舞台・照明・音響・舞台機構・受託契約 Ta.078-994-9122

三宮オフィス

神戸市中央区磯上通 5 丁目 1 番 24 号
三光ビルディング 6 階
□営 業 Ta.078-230-3310

姫路営業所

姫路市駅前町 232 番地 しらす駅前ビル 3 階
Ta.079-223-6777

成果と満足を。

田中印刷出版
株式会社

www.tanakapp.co.jp

tel : 078-871-0551 fax : 078-871-0554 Kobe, JAPAN

Panasonic

メンテナンスからリニューアルまで
最適な舞台・スタジオ照明設備環境を
ご提供致します。



景観・
スポーツ
照明

サイン
設備

演出
設備

パナソニックLSエンジニアリング株式会社 近畿支店
〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見2-1-61 OBPパナソニックタワー9F
TEL (06) 6910-0177

Stage Sound Lights
Engineering&Equipment
Event Plan&Management
http://www.pacwest.co.jp

PAC
WEST

ほりべ運送株式会社

※小さな単身引越し 室内の家具移動 大きな事務所移転
楽器類や催し物の備品類移動まで

お見積もりは無料です！
まずはご相談して下さい

2016年11・12月期 「オズのオジさんやーい」

『オズの魔法使い』より 作＝別役 実 演出＝平井久美子 (ピッコロ劇団員)

たつまきに吹き飛ばされて知らない町にやってきてしまったドロシーと飼犬のトト。ふるさとに帰りたいドロシーは、オズの魔法使いに頼みに行こうとする。途中で出会ったカカシ、ライオン、キコリも一緒にオズの魔法使いが住むエメラルドの都を目指すのだが……

8公演 15校 2,600名鑑賞



2017年5・6月期 「西海渡花香 (にしのうみわたるはなのか)」

ウィリアム・シェイクスピア『恋の骨折り損』より

翻案＝喜志哲雄 演出＝孫 高宏 (ピッコロ劇団員)

シェイクスピア喜劇翻案シリーズ第3弾!!

東と西、ふたつの国が対立している—

ところが東の国の王と西の国の王女が恋に落ちた!

恋に踊って恋に悩み、恋の駆け引きを繰り広げる日本版『恋の骨折り損』!

(丹波市ライブシアターいちじまで1ステージ上演、朝来市和田山ジュビターホールで1ステージ上演)

11公演 27校 3,294名鑑賞



2017年11月期 「〈音楽劇〉赤ずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス」

作＝別役 実 演出＝振付＝森田守恒 音楽＝谷川賢作

深い深い森のどこでもないところ。<赤ずきんちゃん>が<森番>の案内で、パンとブドウ酒を<おばあさん>に届けに行こうとしている。そこに<狼たち>がやってきて……。森に住む<魔法使い>や<うさぎたち>も集まってきて…

8公演 13校 2,582名鑑賞



2018年 「さらばドラキュラ」(5・6月期、11・12月期同演目)

作＝早船 聡 (サスペンデックス) 演出＝平井久美子 (ピッコロ劇団員) 音楽＝園田容子

ボク、学校なんて行きたくない!家出しちゃったドラキュラは友達のこうもりと一緒に森に迷い込んでしまいました。

永遠の命と限りある命、君ならどっちを選ぶ?

(たつの市赤とんぼ文化ホールで1ステージ上演、宍粟市山崎文化会館で2ステージ上演)

20公演 43校 5,571名鑑賞



2019年5・6月期 「銭げば!」

作＝モリエール「守銭奴」(鈴木力衛訳 岩波文庫) 台本・演出＝岡部尚子 (空晴)

超がめつい父親 vs 好きな人と結婚したい息子と娘

モリエール × 岡部尚子 (空晴) × ピッコロ劇団＝関西弁人情喜劇!

ダレに振り回されているのか、ナニに振り回されているのか—

(小野市うるおい交流館エクラで2ステージ上演、太子町文化会館あすかホールで2ステージ上演)

12公演 26校 3,306名鑑賞



2019年11・12月期 「歌うシンデレラ」

作＝別役 実 演出＝吉村祐樹 (ピッコロ劇団員) 音楽＝谷川賢作

森の中。大きな木に「よろず相談・長ぐつをはいた猫事務所」と書かれた看板が下がっている。所長の長ぐつをはいた猫と助手の兎はお客を待ちわびていた。いつもは誰も来ない相談所に、おなじみのシンデレラの登場人物たちが次々とやって来る。みんなどこかおかしな具合で誰かを探しているようなのだが……

8公演 21校 2,250名鑑賞



「ピッコロ・わくわくステージ」を鑑賞して

<生徒の皆さんから> (『オズのオジさんやーい』『さらばドラキュラ』『銭げば!』『歌うシンデレラ』から)

- ・コミカルな演出もたくさんあり、見ていて楽しかったです。役者さんたちの努力がとても伝わってきたので劇を終えた後に役者さんと話してみたくになりました。
- ・ひとつひとつの動きに強い感情が込められていることが感じられました。
- ・見ているうちに入りこんでしまって、思わず泣いてしまいました。
- ・とても迫力があって、役者さんの表情で気持ちもよくわかりました。
- ・音や光に工夫がされていて、情景に合わせて変えていたのが良いなと思いました。歌や踊りなどもあり、ミュージカル的でおもしろかったです。
- ・役者さん達が入り代わり立ち代わりで物語が進んでいくのが面白かったです。
- ・役者と距離が近かったので気持ちや動きがすぐ伝わってきました。
- ・小さい劇場ならではの距離感、動画等では感じられない迫力を感じられた。
- ・解説がとてもおもしろかったです。役者を支えている人がいっぱいいたのでおどろきました。

<先生方から> (『オズのオジさんやーい』『さらばドラキュラ』『銭げば!』『歌うシンデレラ』から)

- ・普段なかなか個人で行くことの少ない舞台鑑賞は、多感な中学生の子どもたちにとって良い経験になったと思いました。帰校後、劇中歌を歌ったり、印象的なシーンを友だち同士でマネしたりする子どもたちをたくさん見ました。子どもたちが表現活動に親しみを感じることができそうな活動は長く続いてほしいと思います。
- ・演劇を生で見る機会がなかなか無く、このような機会はとても良いと感じました。また、丁寧な解説で見方が変わり、とても面白く、是非今後も続けていってほしいです。
- ・終演後の解説を聞く中で、演出の意図を知ることができ、生徒とともに意見交換もしやすく考えるきっかけにする事ができました。ありがとうございました。
- ・ひとつの舞台に多くのスタッフが関わっているという事が分かり、生徒にとっての進路学習としても効果的であったように思いました。

● これからのラインナップ

2020.11・12月期(予定) 「とっととといてよ! シャーロック・ホームズ」

作＝早船 聡 (サスペンデックス) 演出＝平井久美子 (ピッコロ劇団員) 音楽＝園田容子

犬のホームズは、料理が上手なメアリーおばあさんと暮らしている。ホームズの夢はお父さんみたいに立派な警察犬になること。もうすぐクリスマスを迎えるそんなある日、メアリーおばあさんの姉・アイリーンが猫のラリーを連れて帰ってきた。メアリーとアイリーンの性格は、正反対で二人は喧嘩ばかり。ある日、クリスマスブディングのレシピを書いたノートがなくなった。毎年ブディングを楽しみにしているホームズと動物たちは、大騒ぎ。レシピを見つけるため、ホームズの捜査が始まったのだが…



2021.5・6月期(予定) 「スカパンの悪だくみ」

作＝モリエール (鈴木力衛訳 中央公論社) 台本＝上原裕美 (ピンクのレオタード)

演出＝孫 高宏 (ピッコロ劇団員)

ピッコロ版モリエール第2弾!! 舞台はナポリ。オクターヴとレアンドルは、それぞれの父親のアルガントとジェロントが船旅に出ている間に恋人を見つけるが、親の許しは到底得られそうにない。若者たちに泣きつかれた侍従のスカパンは、ここぞとばかりに悪知恵を働かせ—!



2021.11・12月期(予定) 「グリム兄弟!」

作＝早船 聡 (サスペンデックス) 演出＝平井久美子 (ピッコロ劇団員) 音楽＝園田容子

今も世界中で読み継がれているグリム童話。グリム兄弟が創作した物語ではなく、彼らがドイツの色々な場所を辿りながら集めた民話集。グリム兄弟と童話の登場人物達が織りなす音楽劇。

新型コロナウイルス禍のため、2020年5・6月期に予定していた「スカパンの悪だくみ」は2021年5・6月期に延期となりました。今後も多くの学校にピッコロわくわく・ステージへの参加をお申し込みいただくために、公演会場・上演時期などについて各学校からご意見をいただきつつ事業を継続していきます。ピッコロわくわく・ステージでのピッコロ劇団の公演をぜひご鑑賞ください。

ピッコロ劇団 今後の公演ラインナップ

A・J・特別・法人会員は、下記の【対象公演】から年間3本の公演をお選びいただき、種別・口数に応じてご招待します。

対象公演	10月	第68回公演 ホクロのある左足	作=別役 実 演出=岩松了 (ピッコロ劇団代表)	ピッコロシアター 大ホール
対象外	10月	おでかけステージ 学校ウサギをつかまえる	原作=岡田 淳 台本=真山直則 (ピッコロ劇団) 演出=吉村祐樹 (ピッコロ劇団)	兵庫県内の小学校
対象公演	12月	ファミリー劇場 とっととといてよ！ シャーロック・ホームズ	作=早船 聡 (サスペンデックス) 演出=平井美子 (ピッコロ劇団) 音楽=園田容子	兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
対象公演	2021年 2月	第69回公演／ピッコロシアタープロデュース 波の上のキネマ	原作=増山 実『波の上のキネマ』(集英社刊) 脚本・演出=岩崎正樹(劇団太陽族)	兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

NEWS

新型コロナウイルス感染拡大の影響 (2020.9.9現在)

ホームページ等でもお知らせしておりますが、7月31日にピッコロ劇団員1名に新型コロナウイルスの感染が確認されました。尼崎市保健所からは濃厚接触者なしとの判断を受けましたが、慎重を期するため、当該劇団員と接触した可能性のある劇団員・スタッフ・職員のPCR検査を実施し、全員が陰性であることが確認されました。この結果をふまえて、ファミリー劇場『とっととといてよ！ シャーロック・ホームズ』の上演に向けて、より一層感染予防に注意を払いながら稽古・準備を再開し、2020年8月15日(土)、16日(日)、東リいたみホールで全2公演を実施しました。今後の活動にあたっては、引続き関係各所とも連携して、感染拡大防止の徹底に努めてまいります。



<公演会場での様子>

- ①感染防止への取り組みと皆様へのお願いのポスター
- ②劇場内では、観劇時もマスク着用をお願いしました
- ③チケット引取窓口を増やし、アクリル板を立てて対応させていただきました
- ④サーモグラフィで検温の上、ご入場いただきました
- ⑤intoは、手渡しせず、各自お取りいただきました
- ⑥アンケート用紙の配布はやめて、WEBアンケートをお願いしました
- ⑦会場スタッフはマスクを着用し、キャラクターバッジを胸に付けました
- ⑧密にならないよう、周囲の席に貼り紙をして、空席をたくさんつくりました
- ⑨空席の貼り紙は、お芝居に登場する動物のキャラクターたち

ピッコロサポートクラブ会員募集

ピッコロ劇団が観客の皆様と交流を深めていくために発足したピッコロ劇団後援会(ピッコロサポートクラブ)。お得な数々の特典で、ピッコロシアターの催し物をお楽しみいただけます。これからも一層内容の魅力アップをはかります。

●おもな特典(会員ごとに異なります)

- ・ピッコロ劇団公演へのご招待または割引、優先予約
- ・ピッコロシアター自主事業の割引、優先予約
- ・ピッコロシアター利用券(500円分)進呈
- ・ご来場回数に応じて、記念品を進呈
- ・ピッコロシアター催物案内や機関誌の送付
- ・ピッコロ劇団員との交流会へのお誘い

●種類と年会費及び特典

- ・A会員(個人) 6,000円
ピッコロ劇団公演3作品に1名ご招待(同伴者1割引)
- ・B会員(個人) 2,000円
ピッコロ劇団公演の割引(ご本人・同伴者とも1割引)
- ・J会員(高校生以下の個人) 4,000円
ピッコロ劇団公演3作品に1名ご招待(同伴者1割引)
- ・特別会員(個人) 10,000円
ピッコロ劇団公演3作品に2名ご招待(同伴者1割引)
- ・法人会員(企業・団体) 20,000円
ピッコロ劇団公演3作品に4名ご招待(同伴者1割引)

- お問い合わせ / 詳しいご案内をお送りします！
ピッコロサポートクラブ事務局 TEL: 06-6426-8088

ピッコロサポートクラブへようこそ！

ピッコロ劇団を支援してくださっている法人会員

株式会社アットホームふじた／尼崎商工会議所／尼崎信用金庫／
株式会社尼信経営相談所／尼信情報システム株式会社／
尼信ビジネス・サービス株式会社／尼信ビル株式会社／
尼信保証株式会社／尼信リース株式会社／
尼崎ホテル開発株式会社 ホテルヴィスキオ尼崎／
いとう動物病院／いしだ動物病院／株式会社柄谷工務店／
株式会社近鉄・都ホテルズ 都ホテル尼崎／
株式会社小西印刷所／学校法人園田学園／
高品商事株式会社／株式会社つむら工芸／
株式会社テクニカル・アート／東洋装備株式会社／
ナチュラルカフェ+b／西北活性化協議会／株式会社日興商会／
日興油脂株式会社／公益財団法人ニッセイ文化振興財団／
株式会社ハートス／株式会社ビーエーシーウエスト／
日之出商事株式会社／ひょうこ県友会神戸支部／
ひょうこ県友会阪神支部／合資会社不二オイルサービス／
株式会社ベイ・コミュニケーションズ／もみじが丘動物病院

今後ともご支援をお願いします。(敬称略) R2.8.20 現在

サポーターズ・ヴォイス

●ピッコロ劇団ファミリー劇場

『とっととといてよ！ シャーロック・ホームズ』
(2020年8月15～16日 東リいたみホール)

- ・4歳のこどもと観劇しましたが、非常にユーモラスで目を惹きつけるような演劇で大変楽しませて頂きました。また会場の運営についてもきちんと配慮を重ねられており、安心して楽しい時間を過ごすことができました。
- ・最初から最後までとても楽しく見る事が出来ました。ダンスと歌がたくさん盛り込まれてた上にあらずしも複雑じゃ無かったのが老若男女楽しめると思います。マウスシールドを付けながらダンスしたり演技したり大変だったと思いますが本当に良かったです。冬も見に行きます。
- ・チケット予約方法、入場前の検温、座席配分、透明マスクなどとても丁寧にコロナ対策されていて安心して観劇できました。家族のお話に心が暖まったり、動物たちの会話にクスッとなったり、一時間半があつという間でした。アイリーンが家に帰ってきて口ずさむ歌がとても優しく心に染みました。
- ・視覚障害者で音声ガイドを利用して鑑賞しました。理想を超える素晴らしいガイドでした。劇団員の方によるプロフェッショナルなガイドに、周りの観客と同じ呼吸で笑え一体感を楽しむことができました。

お寄せいただきましたご意見を参考に、今後もより良い作品づくりに劇団員・職員一同励んで参ります。ご観劇いただきました皆様ありがとうございます。

兵庫県立ピッコロ劇団後援会総会(書面議決)の結果について(報告)

令和2年度兵庫県立ピッコロ劇団後援会総会については、新型コロナウイルス禍の影響により例年のピッコロ劇団公演に合わせたピッコロシアターでの開催は中止に至りました。総会の議案については書面議決を行うこととして、森山敬夫会長より「下記5議案について了承を求める」という提案をいたしました。

- 第1号議案 令和元年度事業報告
 - 第2号議案 令和元年度収支決算及び監事監査報告
 - 第3号議案 令和2年度事業計画
 - 第4号議案 令和2年度収支予算
 - 第5号議案 会長の選任
- (359通送付。提案にご異議、ご意見のある方のみにご返送を依頼。)

書面議決の結果

- 返送35通の内容
- 第1、第2、第4、第5号議案 同意する35通
- 第3号議案 同意する34通、同意しない1通
- 第1号～第5号議案のいずれについても会長提案どおり議決されました。

ご意見等あればについての記載
・「もういちど、鴨を撃ちに」「スカパンの悪だくみ」の上演を心からお待ちしております。よろしく願いいたします。
・内部充実期とみて、今後の劇団躍進のプラスになればと期待！大変な時期ですが、よろしく願いします。
・とにかくなんとかもちこたえて下さい！又ピッコロでお逢い出来る日をたのしみです！「もういちど、鴨を撃ちに」見たかった。
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、劇団の公演もできず大変ですが、近い日には、全てが解除されると思います。皆様暑さ厳しい折柄ご自愛の上で活躍ください。

今後の劇団及び後援会(サポートクラブ)の活動の充実に際しては反映に努めてまいります。ピッコロシアター／ピッコロ劇団これからもご意見をいただきながら歩み続けます。ありがとうございます。

ピッコロシアター鑑賞劇場

2020ピッコロ寄席 『桂枝雀一門会』

【出演・演目】桂南光「骨つり」、桂文之助「らくだ」、桂九雀「六文銭」、桂紅雀「向う付け」、桂九ノ「御公家女房」

【日時】9月26日(土) 14:00

【会場】ピッコロシアター 大ホール

【料金】全席指定 一般3000円 高校生以下1500円

受付を締め切りました。

今後のピッコロ寄席(予定)

「桂吉朝一門会」2020年12月13日(日)

「桂米團治独演会」2021年2月7日(日)

「子どもと楽しむ落語会」2021年3月28日(日)

ピッコロ室内楽サロン<186>

Flute Quartet emicoco

【日時】11月14日(土) 14:00

【会場】ピッコロシアター 小ホール

【料金】一般2000円 高校生以下1500円

劇団風の子関西 『風の少年シナド』

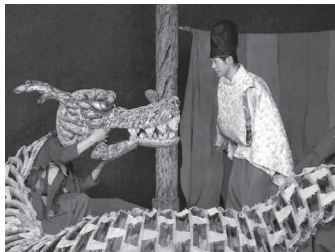
こどものいるとこ どこへでも！ 創立70周年を迎える劇団風の子関西のオリジナル最新作！自然の中にたくさんの目に見えない命が息づいていた、いにしえの世界を舞台に、鳥や獣の声を聞くことができる不思議な力をもつ少年シナドが冒険に立つ。

【脚本・演出】みかみかん

【日時】12月6日(日) 14:30

【会場】ピッコロシアター 大ホール

【料金】全席指定 一般2500円
高校生以下1500円 セット券3500円



◆11月22日に予定しておりましたピッコロシアター鑑賞劇場 いいだ人形劇センタープロデュース せかい劇場vol.9『シュッシュ ウーワン！こいぬの大冒険』は、中止といたします。

ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校

今年度は半年間の「体験プログラム」として9月から開講いたしました。

演劇学校

短縮プログラムという初の試みとなりましたが、多くの参加者でにぎやかな開講となりました。来年3月の学習成果発表会に向けて、コロナの拡大状況も考慮しながら基本学習をより手厚く丁寧に行っています。参加者の皆さんにとって充実した半年間になりますように！！



舞台技術学校

舞台技術学校はSkype(スカイプ)を使ったオンライン面接を経て、15名の参加者を迎えました。コロナ禍にも負けず、舞台技術の世界に飛び込んだ参加者の皆さんとともに、来年3月の学習成果発表会に向けて駆け抜けます！



予告

舞台技術学校オープンキャンパス
12月22日(火) 開催予定

訃報

山崎正和氏ご逝去

ピッコロ演劇学校顧問で、(公財)兵庫県芸術文化協会及び兵庫県立芸術文化センター名誉顧問の山崎正和氏が8月19日にご逝去されました。

山崎先生には昭和58年の開校時から平成5年度まで、講師として演劇の作品講読・研究及び卒業公演の作・演出などをご指導いただきました。また平成6年度からは顧問として貴重なご助言を頂き、長年にわたり演劇学校の発展、若手演劇人の育成にご尽力いただきました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



新型コロナウイルス感染拡大防止について

来館されるお客様へのお願い

- ◆下記に該当する方は、来館をお控えください。
 - ・体調がすぐれない方、体調に不安のある方
 - ・37.5度以上の発熱や次の症状のある方(咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐)
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方及びその疑いのある方との濃厚接触があった方
 - ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

◆来館時と館内でのお願い

- ・入館時の検温にご協力ください。37.5度以上の発熱が認められた場合、入館をお断りする場合があります。
- ・館内では原則としてマスク着用をお願いいたします。着用のない方の入館をご遠慮いただく場合があります。また、お子様は、体調に配慮して可能な範囲で着用をお願いします。
- ・咳エチケット、こまめな手洗い、手指の消毒にご協力ください。
- ・他のお客様との十分な間隔(1~2m)を空けるようにしてください。
- ・大きな声での会話はお控えください。
- ・館内に掲示のQRコードを読み込み、「兵庫県新型コロナ追跡システム」へのご登録をお願いします。

ピッコロシアターの対策

- ・スタッフは毎日検温し、健康状態の確認を行います。手洗い、うがい、手指の消毒を徹底します。
- ・スタッフは原則として、マスクを着用し、必要に応じてフェイスガードや手袋を使用する場合があります。

- ・館内入口に、赤外線サーモグラフィを設置します。
- ・館内入口、各施設前に消毒液を設置します。
- ・楽屋、トイレ、練習室給湯室にハンドソープを設置します。
- ・館内清掃と共用部分の消毒を徹底します。
- ・館内換気を徹底します(ホール内には高機能の換気システムが導入されています)。
- ・受付にアクリル板を設置します。
- ・床面にソーシャル・ディスタンスの目安となるテープングを行います。
- ・トイレ内のハンドドライヤーは使用中止にします。
- ・手荷物等の預かりやブランケットの貸出サービスを休止します。

施設の利用については、ホームページでもご確認頂けます。

●大ホールの使用料の2分の1相当が減額されます(条件あり)

～芸術文化公演再開緊急支援事業
(兵庫県・尼崎市・公益財団法人兵庫県芸術文化協会)～

令和2年9月1日から同年12月27日の間に、ピッコロシアター大ホールを舞台芸術(演劇・音楽・バレエ・舞踊等)公演とそれに伴う練習で使用する場合は、兵庫県及び尼崎市からの補助により、大ホールの使用料が概ね2分の1に減額されます。

お問合せ
お申込み
ご相談

ピッコロシアター

06-6426-1940

最新情報は<https://piccolo-theater.jp>

今後の状況の変化によっては、日程・内容が変更になることがあります。

映



車 貴玲が紙芝居動画『ロバの王子』の制作過程やその時感じたこと等をお話いたします。

活動自粛期間、劇団のYoutubeチャンネルに紙芝居動画が5本投稿されました。

『名月姫と松王丸』『富松町の鬼 茨木童子』『釜ぬすっと』『粗忽の使者』『ロバの王子』の中で、私はグリム童話『ロバの王子』の制作に携わりました。呪いでロバの姿で生まれた王子が、リュート片手に旅にで、お姫様と出会い真実の愛を手にするという物語です。

作業過程は物語の構成を田淵さんが考え、それに合わせ脚本を金田さん、絵を私が作ります。最後に有川さんが録音した声やBGMを合わせて編集するという流れです。

私は絵を描くことを通して、ダメ出しに心折れつつ(笑)、人物の体の角度や表情、背景も心理描写、見る側の立場で作るという言葉を頂き、芝居と絵は形が違いうけど『表現』に変わりはないと学びました。学んだことを大切に、今後の演劇活動に活かしていきたいです！

今回は若手女優陣4人を主軸に試行錯誤し、風太郎さん、吉江さん、岡田さん、三坂さんに協力いただきながら一生懸命作り上げました！歌もあり華やかな動画になったので、是非ご覧下さい！SNSで感想と拡散も宜しくお願い致します☆

(車 貴玲)



絵の作業環境

映



またピッコロで会いましょう プロジェクト

原 竹志が、有志劇団員が歌う「おいかけあい」(「さらってってよピーターパン」劇中歌)の動画を制作しました。企画した思いを語ってもらいました。



まだ見ていない方は
要チェック!!

同級生が高血圧だと言い出した。いわくこれが「前厄」だそうだ。早生まれの僕は来年だけれど、この位の年になると身の回りになにかしら変化が出てくるようなのだ。僕も思い当たる節が全くないわけではないが、同時にそれをあたかもいいこととして捉ようとする図太さも持ち合わせている。なに年を取るということは悪いことばかりではないんだ、とかなんとか。

劇団を見渡すと近年若い人が増えた。着到板も上から数えた方が早いその位置に僕の名前がある。自分の中でここ数年、新しい劇団員とこれまでの劇団のなにかを共有したい意識が強くなったような気がする。こんな人がいたんだぞ。こんな公演をしてきたから今があるんだぞ。君ら、わかるか？と。そして少しでも今のこの劇団のことを好きになってほしいと思う。劇団での出来事を自分のこととして捉えてほしいと思うのだ。

これから起こる僕らの稽古場での出来事が僕らに共通言語を生み、次の劇団の形を想像させる。予定が未来になるわけではないことを痛感する昨今、先輩後輩入り乱れてあだこうだくんずぼぐれつしながら劇作りをする日々を思い描いて、この動画は作られたのでした。

(原 竹志)



映



橘 義がピッコロ劇団Youtubeチャンネルにアップされた「放課後の時間割」の出演や動画編集に携わりました。動画に込められた思い等をお話いたします。

「#またピッコロで会いましょう」そして「また会えましたね！本当に嬉しいです！」こんにちは、ピッコロ劇団の橘 義です。『とっととといてよ！シャーロック・ホームズ』の公演を昨日無事に終え、ここ数ヶ月のことを振り返りながらこの文章を書いています。

コロナウィルスの影響で劇場での上演が難しくなり、お家にいながらもピッコロ劇団を感じていただくには動画配信だ！と思い、何を作るか浮かんでいないまま動画編集のソフトを買い勉強を始めました。ちょうどその時、平井さんに岡田淳さんの『放課後の時間割』の朗読動画を作って劇団から配信したいのだけど協力してくれないかと誘われ、同じく声をかけられた新劇団員の鈴木あぐりと谷口遼の四人で手探りの動画制作が始まりました。あぐりちゃんも遼君も春に入団したものの、こういった状況で劇団員とも会えていないまま日々を過ごしていたのでお互いを知る良い機会に！計9本の動画をアップすることができました。YouTubeが見られる環境の方は是非！

(橘 義)



映



■空気を動かせ～森田先生との仕事

眞山直則が、ピッコロ劇団のファミリー劇場をご紹介します動画の構成と演出を手がけました。これは県の魅力発信事業のひとつです。



ピッコロ劇団も、さまざまな動画をご覧いただく機会が増えました。お、まだご覧になっていない…ありがとうございます。では左にあるQRコードに、お手元のスマートフォンのカメラを向けてください。題して『ようこそ冒険の劇場へ』。ファミリー劇場のたくさんの作品をご紹介します。

見所のひとつは、振付と演出で長く深く携わってこられた森田守恒氏との共同作業です。どうぞ一緒にたどってください。6:06 三姉妹の指先が行く道を示し世界が広がる。11:18 ステップステップ！8つの掌がクルクル回る(ここ大好き！)。12:52 くすぐりたおす。13:06 探しまわる。15:18ここから圧巻。サバクゾクが竜がお供たちが…これが森田先生の仕事です。20数年に渡るファミリー劇場の歴史は先生との苦闘の証でもあるんです。

「周囲の空気ごと動かして！」稽古場に死屍累々と没ネタを積み重ねながら、先生と僕は実験を繰り返してきました。いま、僕らは舞台と客席を震わせ動かしているかを常に問いながら、ほら先生、行きますよ。まだ闘いは続くんです。

(眞山直則)



学



『Zoomインタビュー』

対面していないと成立が難しいと思われる演劇ですが、演劇指導者の顔を持つ劇団員、島守辰明、本田千恵子、木之下由香に「コロナ禍での指導・授業」について語ってもらいました。

□ オンライン授業

本田:4月〜GW頃まで大学(甲南女子大学)には学生、教員の立ち入りが出来なくなった。オンライン・オンデマンドでの前期授業をとの決定を受け、授業方法の模索や初めて扱うツールのスキル習得、通信環境の改善等、授業開始後もそれらは暫く続いた。自身はオンデマンド型やレポート提出での授業形式ではなく、画面上とはいえ顔を合わせることに出来るZoomを選択。Zoomの他にslack、LINE、YouTubeなどを使い乗り切った。



島守:近畿大学でも同じ時期に登校が不可能に。発声などをオンラインの画面に合わせて胸から上だけにまとめるなどの対処をした。

木之下:宝塚高校では、6月頃から対面授業に。授業はマスクやフェイスシールドは必須の上、生徒同士の接触、対面しての発声や作業は避けていた。基礎訓練(発声や筋トレ等)の時は飛沫を考慮し、皆同じ方向を向いて行うなどの感染対策をしていた。

□ コロナ禍を経て、気づきや発見は？

本田:オンライン・オンデマンドでの授業の普及と共に生活リズムを崩す学生が見られた。オンタイムで行うZoomで授業をすることで生活リズムの改善に繋がればと。

島守:画面上ならではの距離感で、学生個々人の細かな表情まで目が届く印象。教室の死角がうまれないので学生が教員と直に接している感覚が保たれやすい。



木之下:こちらの投げかけに対して、マスク越しだとどう受け取ったのかが見えにくい。一年生に関してはマスクをしていない顔を見たことがないこともあったので、実際のところ顔の判別が難しい。

□ これからについて

島守:「リモート慣れ」を危惧している。様々な配信の浸透により劇場離れが起きはしないか。オンライン授業を通じ、演劇に求められるものが具体的になるようにも思える。

本田:「いち早くオンライン授業をしてもらえて安心した」との学生の感想を聞き、対面の重要性を実感した。オンライン授業を踏まえた上で今後どのように「作品」を作り上げていくかは大きな課題。

木之下:以前のように出来ないもどかしさはずっとある。その分、生徒達は声や体の動きを強く大きく出すことを意識しているように見える。今後の状況に不安は持ちつつも、劇表現のベースは重んじながら柔軟にやっていければと思う。



まだまだ影響は大きいですが、演劇の可能性を信じて後進の指導にあたってもらいたいと思います。もちろん当人も十分にご自愛の上。

(聞き手:堀江勇気)



談



秋浜悟史初代ピッコロ劇団代表の蔵書をピッコロシアターに迎えました。蔵書整理作業を中心になって進めた森万紀がお伝えします。

「秋浜先生の蔵書を迎えて〜先生、お帰りなさい！」

この度、初代ピッコロ劇団代表、秋浜悟史先生の蔵書約6千冊を、ピッコロシアターの書庫に迎えました。先生のご家族から、ピッコロシアターへご寄贈いただけるというお話を頂戴して早6年余り。ようやく受け入れ準備が整い、ピッコロシアター職員、ピッコロ劇団員一丸となつての整理作業を6月に行いました。

蔵書を通して、頭や心の中を覗き見るのは、ちょっぴり色気があり、それぞれが、先生と個人的な"再会"をしながら、話しかけながらの作業となったことは言うまでもありません。そうして一週間、書庫に蔵書が収まったのを見て、本当に感無量！書棚一望すると、人間「秋浜悟史」が立ち上がってくるようです。

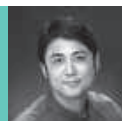
先生、お帰りなさい！ここから、ピッコロ劇団を、演劇界を、再び、育み見守って下さいますように。

秋浜先生の蔵書は、演劇書としての価値だけでなく、劇作家、演出家としての創作活動はもちろんのこと、演劇教育や人材育成など、兵庫に演劇文化の基礎を創られたことを始め、多岐にわたり偉大な業績を残された「秋浜悟史」を伺い知ることができる貴重な資料です。

まだ暫く作業が続きますが、皆様にお披露目できる日が参りましたら、是非、多彩な本を実際に手に取り、秋浜悟史と出会い、理解を深めていただけたらと心から願っています。未長く、皆様に愛される蔵書となりますように。まずは、ご報告まで！

(森 万紀)

談



原 竹志が、7月10日〜13日AI・HALL 伊丹市立演劇ホール、8月14日〜16日 金沢21世紀美術館シアター21にて、コトリ会議2020年ツアー公演『晴れがわ』に、演出・出演として参加しました。

コトリ会議で演出をやることになった2020、共同で。共同で？演出家というのはチームのリーダー。それを今までそこで演出を担ってきた山本正典さんと共同でやることになった。彼はそもそも作家で今回は出演もする、僕も役者しながらの演出ということで、んーまあなんかバランスは取れるのかなとやらせて頂く事にした。

稽古開始までの執筆期間は、とにかく話をした。演劇、小説、映画、テレビドラマ、あのシーンのあのセリフ、何を面白いと感じるのか。本を書き出す前の彼と価値観を共有することが僕にとってはとても大切な時間だった。全く同じではないけれどもとても近い二人のなにかが混ざっていくのを感じた。

稽古が始まってからは、役者間でも積極的に意見の言いあえる関係、稽古場作りを心掛けた。声を聞く事からしか始まらない、役者と同じだと思った。伊丹での公演を奇跡的に行うことが出来たことは本当にありがたかった。しかし東京公演は時勢を受け止めて延期(2021年3月)。ただ今、石川県金沢市に入り、公演間近というところにいる(8/11現在)。台本は伊丹での公演から半分くらい変わり、更に深いところを目指している。晴れがわのむこうがわはまだ見えないけれど、僕たちは考え続け選び続けることをやめないでいる。(原 竹志)



談



風太郎、吉江麻樹、田淵詩乃、金田萌果、有川理沙が、NPO法人「やんちゃんこ」で、劇団作りのための演出、指導をしています。

数年前から、阪急塚口にある「やんちゃんこ」で、同じく劇団員の吉江麻樹さんと、毎年2回くらい、お芝居や、人形劇や、紙芝居をやらせて頂きました。

「やんちゃんこ」というのは、小学校の先生をなさっていた濱田英世さんが運営するNPO法人で、1991年に発足。「やんちゃでノリのよい子」の育成を主旨として活動されています。学習の手助けや遊びの教室、子育てする親御さんのリフレッシュやバザーなども。

今年2月にイベントをやった後、「やんちゃんこで、劇団作らはったら?」「いいですね!協力してもらえますか?」「喜んで!」と、ノリ良く決まりました。テーマは「村祭り」。大人も子どもも一緒になっての表現活動を目指し、3月から動き出しました。劇団員の吉江・田淵・金田・有川・風太郎の担当で稽古中です。

「大人に混じって何かをやる機会が初めてなので、子どもが喜んでます。」との言葉も。小学生から年配まで、皆の個性や特技を生かし、年末の上演を目指して頑張っています。

(風太郎)



動

指導 -----

■みんなの尼崎大学オンラインゼミ
第3回

「オンラインは舞台だ!演劇レッスンで表現力を学ぼう」

講師=本田千恵子 日程=20.7.7
実施方法=オンライン(Zoom)

■兵庫県立鳴尾高等学校

コミュニケーションワークショップ

講師=山田 裕、中川義文 日程=20.9.14、28

会場=兵庫県立鳴尾高等学校



■兵庫県立神崎高等学校

コミュニケーション能力育成研修

講師=本田千恵子、中川義文 日程=20.9.9

会場=兵庫県立神崎高等学校

■兵庫県立教育研修所

令和2年度 高等学校初任者研修

講師=本田千恵子 日程=20.9.10、10.16、11.5

会場=兵庫県立教育研修所

■児童厚生員等研修会

講師=亀井妙子、森 万紀、山田 裕 日程=20.11.6

会場=尼崎市立すこやかプラザ多目的ホール

外部出演等 -----

■ニットキャップシアター第40回公演 『カレーと村民』

出演=亀井妙子

日時=21.1.14~17 会場=こまばアゴラ劇場

日時=21.3.9~11 会場=THEATRE E9 KYOTO

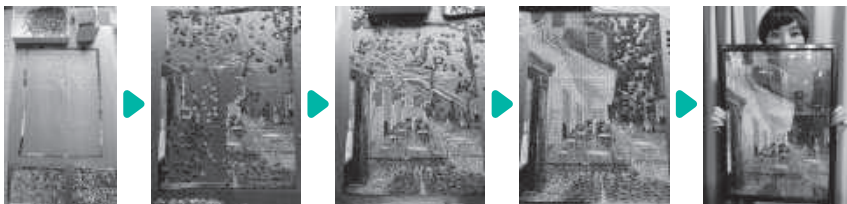
私



劇団員のプライベートをチラリとご紹介するコーナー。野秋裕香が自粛期間中に挑んだ2000ピースパズルとの奮闘をどうぞご覧ください。

自粛期間中、夫婦で何かやろうって話になりましてジグソーパズルを始めたんです。せっかくやるなら大きい絵が良いなあと思って買ったのが、ゴッホのカフェテラス2000ピース!1cm×1cmの超小さいピースを目の前に「ちっさ…」と心折れそうになりながらもとりあえずやってみよう!と楽しく始めて外枠が完成!え、待って…6時間経ってる…外枠に6時間…。全然笑えない空気。よくよく箱を見ると「これは極めて難しいパズルです」って書いてる。書いてた(笑)。2人でやろうと始めたパズル…彼は早々にギブアップされました。

1人孤独にやるうちに怒りが意地へ意地が執念へと変わり私の負けず嫌いな根性が目を覚ましたわけです。そのうち同じ黄色でも黄色の違いまで見えてくるようになり(笑)寝る間を惜しんでやること約1カ月!ついに完成!!今年のHP全て使い切ったと思います。ねえ誰か、私を褒めてください。(野秋裕香)



ハートスグループはより多くの照明・音響・映像機材を取り揃えました

<http://www.heart-s.co.jp/>

- 舞台・テレビ・ホテルイベント等の照明・音響・映像による空間演出
- イベントの企画・制作・運営・進行
- デジタルコンテンツ業務の提案及び制作
- 照明・音響・映像演出設備の企画・設計・施工・メンテナンス
- 照明・音響・映像機材・資材の販売・レンタル
- 環境事業(太陽光発電・燃料電池・省エネ機材等)のシステム設計・施工・メンテナンス

株式会社 ハートス

株式会社 テクニカル・アート

株式会社 ハートス・テクニカルパートナーズ

お問合せ先: 株式会社ハートス 本社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1丁目6番29号 フォーキャスト堺筋本町10階 TEL 06-6265-2651

(HEART-S Group) (株)ハートス (株)テクニカル・アート (株)ハートス・テクニカルパートナーズ (株)九州ハートス (株)沖縄ハートス

シリーズ 探訪34

「#うち時間」

ピッコロシアター 管理部 鎌田奈央子

新型コロナウイルスによりうち時間を余儀なくされましたが、元タインディア派の私は、ビデオ・オン・デマンドサービスを複数登録しており、それなりに楽しんで過していました。ある日、SNSで韓国ドラマ『愛の不時着』が話題になっていることを知り、気になって視聴してみることになりました。

『愛の不時着』はパラグライダー中に竜巻に巻き込まれた韓国財閥令嬢が北朝鮮に不時着し、北朝鮮軍人に救助されて恋するというラブストーリーです。ありえない設定と北朝鮮が舞台、1話90分前後が16話まであることに韓国ドラマ初心者の方は、見る前から気が重くなっていますが、5話まで頑張って視聴してみると、なぜもっと早くに見なかったのかと後悔するほど面白かったのです。2人のラブストーリーはもちろん、北朝鮮の人々やライフスタイル、北朝鮮軍人率いる隊員たち、アクションシーンが盛りだくさんで、瞬きするののもったいないくらいあっという間に見終わりました。中でも、南北38度線は現実世界であり、その壁が高いことは誰もが知っているはずなのに、なぜか2人の幸せと平和を願わずにはいられないのがこのドラマの魅力です。また、見終わったあともオリジナル・サウンドト

ラックが頭から離れず、ドラマの世界に浸りっぱなしになってしまうこと間違いありません。ロスになるほどハマったのは久々で、まんまと韓国ドラマの沼から抜け出せなくなるのでありました。

最後に、ピッコロシアターTwitter企画の「30秒de名台詞」に便乗し、『愛の不時着』の中から好きな台詞を紹介します。韓国財閥令嬢が北朝鮮軍人に言った「間違えて乗った電車が、時には目的地に連れて行ってくれる」です。コロナでこの先が見えにくい状況にいますが、目的地に辿り着けることを信じて私も頑張りたいと思いました。



動画視聴に欠かせないブルーライトカットメガネを購入しました！

ピッコロ劇団・劇団員

劇団代表	岩松 了		
劇団員	孫 高宏	平井久美子	森 好文
	亀井妙子	本田千恵子	森 万紀
	吉江麻樹	眞山直則	原 竹志
	吉村祐樹	杏華	今井佐知子
	樫村千晶	風太郎	山田 裕
	岡田 力	今仲ひろし	大段満里子
	島守辰明	橘 義	中川義文
	浜崎大介	野秋裕香	政香里沙
	三坂賢二郎	木之下由香	菅原ゆうき
	堀江勇気	木村美憂	車 貴玲
	有川理沙	金田萌果	田渕詩乃
	鈴木あぐり	谷口 遼	

ピッコロシアター・職員

館長	大島裕士		
副館長	林 隆之		
管理部	森田直子	田中久一	石井利幸
	井上 保	鎌田奈央子	櫻井豪樹
業務部	梶原由美子	西岡宏季	古川知可子
	尾西敦彰	山中彩希	田房加代
	木屋村優花	山崎 覚	猪木明子
	木下結美		
劇団部	田窪哲旨	塩野恵美	山本由利子
	新倉奈々子	河東真未	生田祥太
相談役	藤池 俊		

お知らせ
(2020.9.9現在)

ピッコロシアター事業は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染予防、拡散防止に細心の注意を払い、実施いたします。詳細は、最新情報をピッコロシアターホームページに掲載いたします。お客様におかれましても感染予防対策にご協力いただきますようお願い申し上げます。(into70号P21参照)

★今後の状況の変化や、政府ならびに兵庫県などの行政の指示により急遽公演等中止することがございますのでご了承ください。中止・変更等の場合は、ピッコロシアターホームページ等でお知らせいたします。

●ピッコロシアターホームページ <https://piccolo-theater.jp> ●ピッコロシアターTEL 06-6426-1940、8088 (劇団直通)

編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため春先から極力ステイホームとなった。私は平気なのですが、外出できないと気がおかしくなりそう、という友人もいました。「引きこもりにも才能が要る」というツイッターの話題に妙に納得した出来事。それでも早く以前の生活に戻れることを願ってやみません。(し)

ここ1ヵ月半は行かせて頂いている指導現場が連日朝から晩まで、自分の時間が夜しか取れないので決め込んだルーティン！ 動画での筋トレと有酸素運動、岩塩の入浴剤を入れたお風呂からの美顔器。発声など…。秋公演に向けた稽古が間もなく始まります。いつでもGOできる基盤づくりは欠かさず、稽古に向けての準備も進めます。(木之下)

into (イントゥ)

かつて、私たちは壁を越えようとして、夢中で出口を探していた。それは、確かに多くの新しい舞台が生まれる原動力となった。そして今、私たちは崩壊した壁の前で直感する。演劇を体温から捉え直すことから始めよう。その入口がここにある。はからずも何かに出会い、そのことに夢中になるために。

人が集う。感動を呼ぶ。
驚きがある。
そのすべてが
私たちの活躍の場です。

株式会社 つむら工藝

一級建築士事務所

大阪／〒550-0003 大阪市西区京町堀2丁目12番24号
TEL.06-6448-2761 (代)

東京／〒108-0073 東京都港区三田3丁目12番16号
TEL.03-6809-5222 (代)

工場／〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2丁目8番31号
TEL.072-654-0089

<http://www.tsumura-kogei.com>

TOTAL DESIGN & PRODUCT REALIZATION

■ 事業内容
各プロジェクトの企画・デザイン・設計・製作・施工・監理・運営・進行業務

● 展示 各種美術展／資料館／他

● 施設 テーマパーク／デパート／ショップ／ショールーム／他

● 景観 シンボルモニュメント／街並演出／他

● 催事 スポーツイベント／地域イベント／式典・コンベンション／博覧会／販売促進イベント／他

● 舞台 コンサート／ミュージカル／舞台機構／演劇／オペラ／ステージショー／他

● 映像 テレビ美術／CG／CM／映画／他

総合建設業

〈関連事業〉カラタニエンジニアリング・柄谷倉庫物流
デンマークハウス・昌平



“IF”から“TRY”に。

株式会社 柄谷工務店

取締役社長 柄 谷 順 一 郎



本 社／尼崎市玄番南之町4番地 電話 06(6415)2800 (大代)
支 店／大阪・神戸
営業所／西宮・高砂・西播磨